

会議結果の公表

附属機関等の名称	沖縄県立図書館協議会
日時	平成 24年 12月 25日 (火) 14:00~ 16:50
場所	沖縄県立図書館 3階研修室
出席委員名	大城徹会長、吉田肇吾副会長、仲真かおり委員、山川喜美子委員、砂川真吾委員、大崎正和委員、比嘉清美委員、平田美紀委員、
議題及び報告事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 館長あいさつ 3 議事 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> (1)平成 23年度県立図書館運営実績と平成 24年度の主な事業について 離島読書活動支援事業 移動図書館 一括貸出 図書館司書若年者人材育成事業 図書館未設置町村住民に対する遠隔地サービスの試行 (2)昨年協議会からの「ご意見等」に対する取組状況について 子育て支援という視点から授乳室やベビーベッドを設置してほしい。 休館中の出入口がわかりづらいので、表示してほしい。 子育て支援、シニアサポートとして資料を揃えるだけでなく専門知識を持つ職員を配置してほしい。 障害のある子を育てる親が参考になるような資料を揃えてほしい。 地域の図書館の情報をホームページに掲載してほしい。 中高生の読書離れを改善するよう 学校図書館との連携を図ってほしい。 利用者からの「口コミ紹介」等、図書を紹介方法についても工夫してほしい。 移動図書館開催時に地域住民の参加が多くなるような周知方法を検討してほしい。 (3)平成 24年度県民視点による事業棚卸し結果について (4)「沖縄県立図書館評価指標」について 4 館内視察 (平成 23年度リニューアルのご紹介) 5 各委員からの図書館への意見等について 6 閉会
議事の概要	<ol style="list-style-type: none"> (1)報告事項に対する質疑応答をおこなった。 (2)「沖縄県立図書館評価指標」について協議を行い、後日、「協議会評価」をまとめ公表する事となった。 (3)事務局の報告及び説明に対し、以下のような提言があった。 授乳室の表示を大きく、遠くからでも目立つようにしてほしい。 移動図書館の広報活動をもっと活発に、周知方法もチラシだけでなく工夫してほしい。 郷土資料等、貴重資料のマイクロフィルム化と同時に、電子化もすすめてほしい。 子ども読書活動推進室をもっと活用してほしい。 研修室、会議室等を一般開放する等の自主財源確保について検討してほしい。
公開・非公開の別	公開
非公開の場合の理由	
所管課等	沖縄県立図書館
問い合わせ先	総務班 担当 慶田 仲西 電話 098-834-7916
備考	